

## 平成26年度 第2回 教育研究評議会議事概要

日 時 平成26年5月16日(金) 14:30～15:30  
場 所 事務局特別会議室  
出席者 別紙のとおり

### 議 題

1. 国立大学法人福岡教育大学諸規程の一部改正及び廃止について (議題1の別紙)  
(諮問会議の設置に伴うもの)
  - (1) 福岡教育大学教職大学院運営協議会規程, 福岡教育大学教育学部教育実習運営協議会規程及び国立大学法人福岡教育大学外部評価委員会規程を廃止する規程(制定)
  - (2) 福岡教育大学教職大学院連携協力会議規程(一部改正)  
(教務関係運営組織の見直しに伴うもの)
  - (3) 福岡教育大学大学院特別聴講学生規程(一部改正)
  - (4) 福岡教育大学大学院再入学取扱規程(一部改正)
  - (5) 福岡教育大学大学院教育学研究科長期履修学生に関する規程(一部改正)

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、諮問会議の設置に伴い廃止となる協議会等の規程の廃止、同規程廃止及び副学長(教職大学院改革・現職研修担当)新設に伴う一部改正、並びに教務関係委員会等の運営組織の再編統合に伴い大学院常任委員会から教務委員会へ所掌を変更するための一部改正について、資料に基づき説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

2. 平成27年度教員定員運用方針(案)について (議題2の別紙)

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、前回審議後、5月12日に「国立大学法人福岡教育大学定員管理方針」の一部改正を行い、2講座から希望があった再雇用特命教授2名を配置する変更を加えた平成27年度教員定員運用方針(案)について、資料に基づき説明があった。

評議員から、教育職員免許法上の必修科目開講に必要な定員の確保のため、新課程再編によっては、定員運用方針に変更があると理解してよいかとの質問があり、学長及び理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、現在未定である新課程再編の内容とそれに伴う教員の配置が明確になった時点で、それに応じて教育職員免許法上、必置な定員は配置していきたい旨、説明があった。

審議の結果、了承し、経営協議会の議を経て、役員会へ付議することとした。

3. 国立大学法人福岡教育大学名誉教授の称号授与について (議題3の資料)

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、本学名誉教授候補者6名に対して、平成26年6月1日付けで名誉教授の称号を授与することについて、資料に基づき説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

また、理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、今後の称号授与に関して、本学の名誉教授称号授与規程上、「教育上又は学術上特に功労のあった者」とされている選考の基準があいまいであること、及び名誉教授が不名誉行為を行った場合における称号の取消が規定されていないことについて問題が提起され、意見を伺いたい旨、発言があった。

学長から、選考基準については、現名誉教授数人から、勤務年数や役職の基準だけで自動的に授与しているかの感があるが、それでよいのかという意見をいただいております、人事委員会のよう

な審査機関が必要ではないかと考えている旨、発言があった。

審議の結果、今後規程等の見直しを検討し、再度審議することが確認された。

**4. 平成26年10月1日付け大学院教育学研究科担当教員適格候補者の選考開始について** (議題4の別紙)

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、各コースから申請があった平成26年10月1日付け大学院教育学研究科担当教員適格候補者2名の選考を開始することについて、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承した。

**5. 特任教員採用候補者の選考開始について** (議題5の資料)

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、平成26年度文部科学省特別経費により実施するプロジェクトの担当者として、授業を担当しない特任助教1名の選考を公募により開始することについて、資料に基づき説明があった。

審議の結果、了承した。

**6. 平成26年度教育総合研究所客員教授の継続採用について** (議題6の別紙)

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、教育総合研究所における福岡市、北九州市との連携・協力に関する協定書に基づく客員教授2名を継続採用することについて、資料に基づき説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

**7. 平成26年度教育総合研究所客員教授の採用について** (議題7の別紙)

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、教育総合研究所における福岡県との連携・協力に関する協定書に基づく客員教授1名を採用することについて、資料に基づき説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

**報告事項**

**1. 認証評価における自己評価シートの点検結果について** (報告事項1の資料)

理事(総務・財務担当)及び副理事(評価担当)から、平成27年度に受検する大学機関別認証評価における自己評価シートの点検結果について、資料に基づき説明があり、現在、観点の内容を満たしていない、または資料不足と判断されている事項への対応について、協力依頼があった。

**2. 教育週間2014について** (報告事項2の資料)

理事(国際交流・社会連携担当)から、教育週間2014事業実施について、資料に基づき説明があり、所属教職員、学生への周知及び各行事への参加について、協力依頼があった。

**3. 研究開発推進室の取組について** (報告事項3の資料)

副学長(研究開発・外部資金獲得担当)から、研究開発推進室の取組として、次年度の科学研究費助成事業への申請にむけての基礎資料として、平成26年度科学研究費採択状況を周知するとともに、申請・採択のための講座、相談窓口の設置、外部資金獲得サポート経費(仮称)の新

設を行うことについて、資料に基づき報告があった。

学長から、以下のような発言があった。

外部資金獲得については、既に実施している学長裁量経費による科学研究費助成事業申請のためのスタートアップ経費と今回設けるフォローアップとしての外部資金獲得サポート経費の両面から応援したいと考えている。本学は科学研究費助成事業の獲得額が国立大学最下位という課題があることを認識していただくと共に、平成27年度までの中期目標である科学研究費助成事業申請率50パーセント以上の達成のためにも、この5年間に一度も申請を行っていない教員へは、積極的に働きかけを行い、申請するようにしていただきたい。

## その他

### 1. 特命教授による特別講義について

評議員から、本学特命教授である武田鉄矢氏の特別講義の今後の実施予定について質問があり、予定が立っていないようであれば、講義の実施を期待して入学する学生等を考慮し、本学公式ホームページのトップ画面から記事を落とすか掲示方法を見直すべきではないかとの意見があった。

学長から、特別講義の実施については、調整等を行ったが、諸事情によりこの数年実現できなかった旨、説明があった。

理事（総務・財務担当）から、公式ホームページについては、早急に対応したい旨、発言があった。

### 2. 次回の開催日程について

次回の会議を、平成26年6月20日（金）、事務局特別会議室で開催することとした。

## 説明資料等

- 議題 1 (1) の別紙 ・ 福岡教育大学教職大学院運営協議会規程, 福岡教育大学教育学部教育実習運営協議会規程及び国立大学法人福岡教育大学外部評価委員会規程を廃止する規程 (案)
- 議題 1 (2) の別紙 ・ 福岡教育大学教職大学院連携協力会議規程新旧対照表 (案)
- 議題 1 (3) の別紙 ・ 福岡教育大学大学院特別聴講学生規程新旧対照表 (案)
- 議題 1 (4) の別紙 ・ 福岡教育大学大学院再入学取扱規程新旧対照表 (案)
- 議題 1 (5) の別紙 ・ 福岡教育大学大学院教育学研究科長期履修学生に関する規程新旧対照表 (案)
- 議題 2 の別紙 ・ 平成 27 年度教員定員運用方針 (案)
- 議題 2 の参考資料 ・ 国立大学法人福岡教育大学定員管理方針 (役員会決定)  
・ 平成 27 年度教員定員運用方針の決定に関するスケジュール (案)
- 議題 3 の資料 ・ 福岡教育大学名誉教授の推薦について (申請)
- 議題 3 の参考資料 ・ 国立大学法人福岡教育大学名誉教授称号授与規程
- 議題 4 の別紙 ・ 平成 26 年 10 月 1 日付け大学院教育学研究科担当教員適格候補者の選考開始について
- 議題 5 の別紙 ・ 特任教員採用事前審査申請書
- 議題 6 の別紙 ・ 教育総合研究所客員教授の継続採用について
- 議題 7 の別紙 ・ 教育総合研究所客員教授の採用について
  
- 報告事項 1 の資料 ・ 今後の大学機関別認証評価へ対応 (概要)  
・ 自己点検・評価シート点検結果一覧表 (平成26年5月1日現在)
- 報告事項 2 の資料 ・ 教育週間 2014 チラシ
- 報告事項 3 の資料 ・ 研究開発推進室の取り組みについて